

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共施設（教育文化施設：恵庭市立学校電子黒板）整備事業						
補助事業者名	恵庭市						
実施場所	恵庭小学校（恵庭市福住町2-9-13） 恵庭中学校（恵庭市文京町3-4-5） 柏陽中学校（恵庭市柏陽町3-265）						
補助事業の成果の目標	電子黒板整備事業は、ICT機器に慣れ親しみ、機器を活用しながら、課題を解決するための思考力・判断力・表現力を身に付けるとともに、自ら課題を発見・設定し、その解決に向けて主体的・協働的に探究していく態度を育むための、ICT教育の学習環境を整えることが目的である。 今年度は同事業の2年目であり、小学校1校、中学校2校を対象として電子黒板を各教室に整備し、日常的に使用できる環境を整備することで、児童生徒への学習環境を整備する。						
補助事業の内容	モニター型電子黒板 49台他						
補助事業の始期及び終期	全体：平成28年6月～平成31年12月 本年度：平成29年6月～平成29年8月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	18,738,000	45,662,400	63,968,400	63,968,400	0	192,337,200
	交付金額	16,800,000	42,134,000	57,572,000	57,571,000	0	174,077,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	普通教室全教室及び特別支援教室・特別教室へ電子黒板を整備したことにより、日常的に電子黒板を活用できる環境となり、デジタル教材の活用、効果的な場面での資料拡大提示、児童生徒の意見の比較表示等、授業内容に合わせた工夫した活用がされている。教師からは「朝、電源を入れたらすぐに授業に入れる環境となり、使いやすい」「美術や体育など実技の授業で、生徒が先生の動きを確認しながら取り組むことができる」などの評価が得られており、学習環境の整備が図られた。 なお、本事業が当調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民並びに学校児童・生徒への周知を図った。 1) 電子黒板本体 2) 恵庭市ホームページ、各学校ホームページ						
事業の改善措置及び今後の対応	ICT教育環境は目まぐるしく変化しているため、子どもたちが適切な情報活用能力を身に付けることができるよう、時代に即した有用な機器であるか不断に見直していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共施設（教育文化施設：柏陽中学校放送機器）整備事業						
補助事業者名	恵庭市						
実施場所	柏陽中学校（恵庭市柏陽町3-265）						
補助事業の成果の目標	<p>本事業は、平成5年度から平成17年度にかけて調整交付金で整備したアナログ放送機器を更新計画（平成25年度から平成37年度で実施）によりデジタル対応の放送機器に更新するものである。</p> <p>今年度整備するのは平成9年度に整備したもので、機器の深刻な老朽化により、日常の学校運営に重大な支障をきたしているため、放送機器を更新し、デジタル化対応による放送コンテンツの多様化、利便性の向上、災害等の緊急時対応など、便利で安心できる校内環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	デジタルAV調整卓他						
補助事業の始期及び終期	平成29年6月～平成29年8月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		10,330,000				10,330,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>新しい放送機器となり、日常の校内放送が安定して行われていることに加え、利便性の向上や放送活動の充実がみられた。生徒・教員への聞き取りを行った結果からも、「職員室からの一斉放送がしやすくなった」「タッチパネルがわかりやすい」などの評価が得られており、便利で安心できる校内環境の整備が図られた。</p> <p>なお、地域住民並びに学校生徒への周知として、本事業が当調整交付金による事業であることを各放送機器本体へ記載し、恵庭市ホームページ及び柏陽中学校ホームページへ掲載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共施設（教育文化施設：小学校給食センター厨房機器更新）整備事業						
補助事業者名	恵庭市						
実施場所	小学校給食センター（恵庭市北柏木町3丁目129）						
補助事業の成果の目標	<p>本市の小学校給食センターは、年間約200日間稼働し、市内全8校の児童等へ約4,000食/日の給食提供を行っているが、センター開設から28年を経過しており設備等老朽化が進んでいる。センター開設以来継続して使用している連続焼物機も、損耗、劣化が進行し、効率的な調理作業に支障を来している。</p> <p>このことから、老朽化した連続焼物機の更新を行うことにより、作業効率及び作業環境や衛生管理の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	連続焼物機 1台						
補助事業の始期及び終期	平成29年7月～平成29年8月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		5,994,000				5,994,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>新しい連続焼物機になり、効率的な調理が行われていることに加え、作業効率の向上や衛生管理面の改善を確認した。調理従事者から聞き取りを行った結果からも、「操作性が向上した」「衛生管理が容易になった」といった評価が得られており、作業効率及び作業環境や衛生管理の向上が図られた。</p> <p>なお、地域住民への周知として、本事業が当調整交付金による事業であることを恵庭市ホームページ及び毎月保護者に配布する「給食だより」に掲載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行い、地域住民の要望等を踏まえ計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（環境衛生施設：ごみ処理場維持管理作業車購入）整備事業						
補助事業者名	恵庭市						
実施場所	恵庭市ごみ処理場（恵庭市盤尻255番地の4）						
補助事業の成果の目標	<p>一般家庭のごみ収集車や事業者による、ごみ処理場へのごみの搬入が一年を通して支障なく実施できるよう、冬期間は搬入路の除雪を行うほか、砂利や玉石などの運搬をはじめとする、ごみ処理場の維持管理を行う。</p> <p>そのことによって、「恵庭市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」に基づき、清潔な生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るものとする。</p>						
補助事業の内容	ロータリ除雪装置付ホイールローダ 1台						
補助事業の始期及び終期	平成29年9月～平成29年12月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	35,866,800 円	円	円	円	35,866,800 円
	交付金額		25,106,000				25,106,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>車両導入後、搬入路の除雪を実施できるようになり、積雪時でもごみ処理場へのごみの搬入が支障なく行えている。ごみ処理場の作業員からは、「降雪時も滞りなく受入が行えるようになった」「以前よりも多くの雪を除雪することができるようになり、要する時間が短縮された」などの評価が得られた。</p> <p>なお、本事業が当調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 車両本体 2) 恵庭市ホームページ 						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も積雪などによりごみ処理場の機能が止まることのないよう、円滑にごみ処理場運転管理を行い、清潔な生活環境の保全及び公衆衛生の向上を目指すこととする。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（消防に関する施設：大型水槽車積載小型動力ポンプ更新）整備事業						
補助事業者名	恵庭市						
実施場所	恵庭市消防本部（有明町2丁目4-14）						
補助事業の成果の目標	<p>小型動力ポンプは平成7年度調整交付金事業により整備し、大型水槽車に積載され火災全般における第1線車として運用してきたところです。当該ポンプはすでに20年が経過し、エンジンの不調が顕著に現れており、点検を実施した際にオーバーホールの必要性を指摘されましたが、交換部品が製造中止となり万が一故障した場合は修理が不能な状況にあります。</p> <p>このため、小型動力ポンプの更新を行うことにより、各種火災現場における機能を維持し、消火活動の円滑化を図る。</p>						
補助事業の内容	大型水槽車積載小型動力ポンプ 一式						
補助事業の始期及び終期	平成29年7月～平成29年10月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		2, 210, 760				2, 210, 760
			2, 109, 000				2, 109, 000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>小型動力ポンプの更新後、安定的な稼働ができており、地域住民の安全と安心を確保することができた。</p> <p>また、隊員に聞き取りを行った結果からも、「故障への不安が取り除かれた」「操作方法が容易となり放水開始までの時間が短縮された」などの評価が得られており、災害時及び訓練時の消火活動の円滑化が図られた。</p> <p>なお、本事業が当該調整交付金による事業である旨を以下に記載し、本事業に係る地域住民への周知が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小型動力ポンプ本体への記載 ・市ホームページへの掲載 ・市広報誌への掲載 ・庁内掲示板への掲示 						
事業の改善措置及び今後の対応	多種多様化する災害に対応できる様、更なる研究を行うとともに市民の安心安全に資する消防事業を推進したい。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共施設（消防に関する施設：消火栓設置）整備事業						
補助事業者名	恵庭市						
実施場所	島松本町1丁目9番11号付近 他9ヶ所						
補助事業の成果の目標	<p>本市には781基の公設消火栓があり、概ね50年が経過した消火栓においては経年劣化による破損が著しく、部品の調達が困難となっている。</p> <p>そこで、初期消火活動の遅延による火災延焼拡大を防止し、市民の安全な生活を維持するため、正常な消火栓の設置による消防水利の確保を目標とする。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：消火栓 40基</p> <p>本年度：消火栓 10基</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：平成26年度～平成29年度</p> <p>本年度：平成29年 9月～平成29年11月</p>						
事業費及び交付金額		平成28年度 まで	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額	14,350,000	3,900,000				18,250,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>定期的な消火栓機能検査（本体に圧力をかけて漏水等を確認）・水抜き（地下埋設部分）を実施したことにより、消火栓機能が適切に更新・維持されていることが確認され、市民の安全な生活の維持に必要な消防水利の確保が図られた。</p> <p>また、当該消火栓が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を消火栓に付着する「標識ポール」に明記するとともに恵庭市ホームページへ掲載することにより、本事業に係る地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後においても火災時における消防水利施設として、更新整備した消火栓の維持管理を適切に行うとともに、計画的に消火栓の整備も実施する。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（環境衛生施設：リサイクルセンター作業車両購入）整備事業						
補助事業者名	恵庭市						
実施場所	恵庭市リサイクルセンター（恵庭市島松沢131-8）						
補助事業の成果の目標	<p>フォークリフトは平成5年特定防衛施設周辺整備調整交付金により整備し、本市リサイクルセンターでの積荷の収集・運搬に活用されているが、整備から20年以上経過しており老朽化が著しく、毎年修繕を行い運用している。</p> <p>また、積荷を積載した際に車両が不安定になるといった支障もきたしており、更新し作業を効率化することで、「恵庭市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」に基づく、清潔な生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	フォークリフト 1台						
補助事業の始期及び終期	平成29年10月～平成29年12月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円 2,484,000	円	円	円	円 2,484,000
	交付金額		2,462,000				2,462,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>車両を更新し、安定的な運用がされており、性能の向上に伴う作業効率の向上も確認した。また、リサイクルセンターの作業員からは、「視界が良好になり安全に運転できるようになった」「機能の向上により、積み込み時に車両を切り返さなくても調整できるようになり、作業効率が上がった」などの評価が得られたことから、清潔な生活環境の保全及び公衆衛生の向上が図られた。</p> <p>なお、本事業が当調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民並びに搬入事業者への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 恵庭市ホームページ 2) 車両本体 						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も安全かつ効率的にリサイクルセンターでの資源物の中間処理および搬出を行い、清潔な生活環境の保全及び公衆衛生の向上を目指すこととする。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共施設（消防に関する施設：消防用資器材購入）整備事業						
補助事業者名	恵庭市						
実施場所	恵庭消防署（恵庭市有明町2丁目4-14）						
補助事業の成果の目標	消防用資器材は、各種災害活動において消防がその任務を安全・迅速かつ的確に遂行するために必要不可欠であるところ、耐用年数の経過による故障や修理部品の供給停止は、消防力の維持・充実に大きく影響するものである。そこで、資器材整備により、消防活動の安全、技術向上及び維持を図ると共に、各種災害に対する消防力を充実強化し、市民の安心と安全に資する。						
補助事業の内容	大型油圧スプレッター、チェーンソー						
補助事業の始期及び終期	平成29年10月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度予定	平成31年度予定	平成32年度予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		2,986,200				2,986,200
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>資器材の更新により、震災等の大規模災害を想定した訓練が可能となった。また、救助隊員に聞き取り調査を実施した結果、「電動式になり、現場での初動がスムーズになった」「エンジンカッターでは切断できなかった釘やトタンを切断できるようになり負担が軽減された」など評価が得られ、活動体制の強化によって市民の安心・安全が図られた。</p> <p>なお、更新資器材が調整交付金による事業である旨を以下に記載し、本事業に係る地域住民への周知が図られた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 市ホームページへの掲載 2) 消防庁舎内掲示板への掲示 3) 消防施設見学での市民周知 4) 市広報誌への掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も消防体制の状況をみながら、計画的に資器材の整備を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場(島松着弾地及び島松地区に限る。)関連公共施設(教育文化施設:恵庭市図書館AV機器等更新)整備事業						
補助事業者名	恵庭市						
実施場所	恵庭市立図書館(恵み野西5丁目10番2)						
補助事業の成果の目標	<p>当図書館は、平成4年の開館からすでに25年以上が経過し、AV機器等の設備の中には開館当時に整備したものもあり、経年劣化により故障が発生し、利用者からも改善を望む声が寄せられている。</p> <p>このため、生涯学習の中核施設である市立図書館の視聴覚設備(AVコーナー、視聴覚室)のAV機器及び関連事務機器等を整備することにより、多様なニーズに応え、生涯学習の質的な充実と施設の利用環境の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	図書館AV機器等 一式						
補助事業の始期及び終期	平成29年12月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		9,352,800				9,352,800
			9,112,000				9,112,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、インターネットコーナー、AVコーナー、CDコーナー等の視聴覚環境の改善が図られ、利用者への聞き取り調査の結果からも、「AV視聴機器の音声、映像が鮮明になった」「自分の好きなCDを自由に聴けるようになった」などの評価が得られ、生涯学習の充実及び図書館利用環境の向上が図られた。</p> <p>なお、本事業が調整交付金による事業である旨を以下に記載し地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 各コーナー及びAV機器等の本体に表示 2) 市ホームページに掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後においても適切に整備する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連特定事業（防災に関する事業：災害用備蓄品等購入）						
補助事業者名	恵庭市						
実施場所	恵庭市役所（恵庭市京町1番地） 中央防災倉庫（恵庭市中央423-7） 恵み野南防災倉庫（恵庭市恵み野南1丁目1）						
補助事業の成果の目標	被災時における市民への物資供給のため、避難所運営に必要性が高く備蓄可能な災害用備蓄品を購入するとともに、電子黒板を整備することで災害対策本部機能の充実を図り、市民の安心・安全を守ることを目的とする。						
補助事業の内容	災害救助用毛布 670枚、 災害救助用寝袋 610枚 避難所用敷物 177本、 電子黒板 一式						
補助事業の始期及び終期	平成30年1月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円 17,093,700	円	円	円	円 17,093,700
	交付金額	円	円 16,995,000	円	円	円	円 16,995,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>防災備蓄品の整備により、被災時における避難者への物資供給量が増え、また、電子黒板の整備により災害対策本部機能の充実が図られ、情報収集・伝達が一元化されたことで市民の安心・安全を守る環境整備が図られた。また、電子黒板については、職員からの聞き取りでも「直接データ化できるので効率的になった」「情報の共有が迅速化された」などの評価が得られた。</p> <p>なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下に記載し地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 市ホームページ及び市広報誌への掲載 2) 備品本体への表示 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも「災害用物資備蓄計画に基づく補充計画」に基づき事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共施設（教育文化施設：和光小学校、島松小学校教育用コンピュータ機器購入）整備事業						
補助事業者名	恵庭市						
実施場所	和光小学校（恵庭市和光町2-10-1） 島松小学校（恵庭市中島松418）						
補助事業の成果の目標	児童がICT機器の活用に慣れ親しみながら情報を主体的に活用できるよう、コンピュータ教室の老朽化した機器の更新やソフトウェア等の充実を図るなど、日進月歩で進化しているICT教育の学習環境を時代に合った適切なものに整備することで児童の学習環境を整備する。						
補助事業の内容	タブレット型パソコン82台 ほか						
補助事業の始期及び終期	平成30年1月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度 まで	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 以降予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額	43,489,008	25,542,000	31,321,673	31,321,673	31,321,673	162,996,027
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>教師に聞き取りを行ったところ、「タブレットになり、持ち運べて気軽に使えるのがよい」「画面にタッチできるので、直感的に使えてわかりやすい」などの評価が得られICT教育の学習環境充実が図られた。</p> <p>なお、本事業が当調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民並びに学校児童への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) タブレット型パソコン本体 2) 市ホームページ、和光小学校ホームページ、島松小学校ホームページ 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後においても適切に整備する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（通信施設：非常放送設備更新）整備事業						
補助事業者名	恵庭市						
実施場所	恵庭市役所（恵庭市京町1番地）						
補助事業の成果の目標	<p>本事業は、老朽化した庁舎非常放送設備を更新するとともに、Jアラートとの連携をすることで市民への迅速な情報提供が出来る環境整備を図るものである。</p> <p>現在の非常放送設備は平成4年度に整備したもので、機器の老朽化が進行し、部品の供給も終了しており非常時の放送に支障をきたす恐れがある。そのため、機器を更新しJアラートと連携することで、防災情報等を迅速に周知し、市庁舎に来庁されている市民の安全確保を図る。</p>						
補助事業の内容	非常業務操作器 ほか						
補助事業の始期及び終期	平成30年1月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,296,000				4,296,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>平成30年5月16日に実施した「全国瞬時警報システム全国一斉情報伝達試験」において、試験放送が非常放送設備を通じて庁内に放送されることを確認した。また、職員等に聞き取りを行ったところ「非常に聞き取りやすい」「円滑な情報提供ができていた」との評価が得られ、非常時においても迅速な情報伝達のできる環境が整備された。</p> <p>なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下に記載し、地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 非常放送機器本体 2) 市ホームページ 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も機器に不具合がないよう適切な維持管理を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連特定事業（防災に関する事業：はしご付消防ポンプ自動車）							
補助事業者名	恵庭市							
実施場所	恵庭消防署（恵庭市有明町2丁目4番14号）							
補助事業の成果の目標	<p>現行車両は整備から約24年が経過し、経年による劣化に伴う災害対応時の突然の故障が懸念され、安定した消防活動が困難な状況にある。</p> <p>本車両の調達及び運用後の維持管理に係る経費をリースとすることで、単年度の財政負担を軽減し、消防力の維持安定と向上を図る。</p>							
補助事業の内容	はしご付消防ポンプ自動車更新整備 1台							
補助事業の始期及び終期	平成27年度～平成38年度							
事業費及び交付金額		平成28年度 まで	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 以降予定	計	
	事業費	円 4,862,160	円 29,172,960	円 29,172,960	円 29,172,960	円 199,348,560	円 291,729,600	
	基金造成額	交付金	34,401,000	42,351,000	29,173,000	29,173,000	156,187,000	291,285,000
		市町村費等						0
		その他						0
		運用益	9,646	21,841	17,099	17,106	112,391	178,083
		計	34,410,646	42,372,841	29,190,099	29,190,106	156,299,391	291,463,083
		基金処分額	4,862,160	29,172,960	29,172,960	29,172,960	199,082,043	291,463,083
	基金残額	29,548,486	42,748,367	42,765,506	42,782,652	0		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>継続事業において適切な点検整備を行い、重大事故に繋がる故障や不具合の発生状況を把握することができ車両の安全性及び機能が確保され万全な消防体制に寄与している。</p> <p>また、隊員への聞き取りを行った結果、「運転操作の安全性が向上した」、「梯子操作の機能が向上したことにより迅速な救助活動が可能になった」などの評価が得られたことから、消防力が充実強化され、継続的な市民の安心安全を確保できるほか、長期的な運用計画を策定することも可能となり、様々な消防需要にも対応する体制の整備が図られた。</p> <p>当該はしご付消防ポンプ自動車が調整交付金事業である旨を以下に記載し、本事業に係る地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 車両本体に表記 2) 市ホームページへの掲載 3) 市広報誌への掲載 4) 庁内掲示板に掲示 							
事業の改善措置及び今後の対応	多種多様化する災害に対応できる様、市民の安心安全に資する消防事業を計画的に推進する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共施設（教育文化施設：スクールバス購入）整備事業							
補助事業者名	恵庭市							
実施場所	恵庭市教育委員会（恵庭市新町10番地）							
補助事業の成果の目標	経年劣化により老朽化が著しいスクールバス車両3台を順次更新することで、児童生徒の通学環境の整備を図る。							
補助事業の内容	スクールバス購入 3台							
補助事業の始期及び終期	平成28年度～平成31年度							
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	
		17,761,000	14,364,000	15,994,800	15,994,800		46,353,600	
	基金造成額	交付金	17,761,000	19,950,000	19,300,000			57,011,000
		市町村費等						
		その他						
		運用益		13,126	4,672	5,333		23,131
		計	17,761,000	19,963,126	19,304,672	5,333		57,034,131
	基金処分額		14,364,000	15,994,800	15,994,800		46,353,600	
	基金残額	17,761,000	23,360,126	26,669,998	10,680,531		/	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施し、老朽化した車両を更新したことで、車両の異常による停車などの不安が解消され常に安全な運行が行われるようになった。また、保護者に聞き取りを行ったところ、「新しい車両に変わり安定した運行がされることで安心感が増した」といった評価が得られ、児童生徒の通学環境の整備が図られた。</p> <p>なお、本事業が特定防衛施設調整交付金事業である旨を以下に記載し地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 車両本体に表記 2) 市ホームページへの掲載 3) 市広報誌への掲載 4) 庁内掲示板に掲示 							
事業の改善措置及び今後の対応	今後においても適切に整備する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場(島松着弾地及び島松地区に限る。)関連特定事業(教育、スポーツ及び文化に関する事業: 恵庭プール上屋鉄骨塗装他修繕)						
補助事業者名	恵庭市						
実施場所	恵庭水泳プール(恵庭市福住町2丁目9番13)						
補助事業の成果の目標	本施設は、市民プールとして昭和43年に整備され、住民の体力向上に供されている公共施設であるが、本施設内のプール上屋鉄骨は、昭和56年に本調整交付金を活用して設置後、経年による老朽化により、塗装の劣化が著しく腐食が発生している。放置すると上屋鉄骨全体に錆が進行して、金属疲労の原因により溶接部が落下する可能性があり、ひいては施設運営自体が不可能となりかねない。また、腐食による錆の浮きで上屋鉄骨の塗料が剥離しプールサイド等への落下がみられ、良好な環境を提供することが困難となっている。従って、これを修繕し、安定的な施設運営と住民の良好な生活環境の維持を図る。						
補助事業の内容	プール上屋鉄骨塗装・補修						
補助事業の始期及び終期	平成29年9月～平成29年11月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円 10,260,000	円	円	円	円 10,260,000
	交付金額		円 9,361,000				円 9,361,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、安定的な施設運営と住民への良好な生活環境の維持が図られた。プール運営期間中(6月～8月)の業務日誌からも、プールサイド等への錆の剥離及び落下が解消されたことを確認できた。また、市民水泳プール保守管理業務における点検により、プール上屋鉄骨の機能復旧状況についても、上屋鉄骨塗装工事により改善したことが確認できた。</p> <p>なお、本整備が調整交付金による事業である旨を以下に記載し、地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)市ホームページに掲載(本工事の実施及び完了のお知らせ) (2)本施設の玄関に掲示 (3)本施設の改修工事における工事看板に記載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行い、地域住民の要望等を踏まえ計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共施設（交通施設：定置式凍結防止剤散布装置購入）整備事業						
補助事業者名	恵庭市						
実施場所	恵庭市市道南18号道路（恵庭市下島松）						
補助事業の成果の目標	<p>既存の凍結防止剤散布装置（まきえもん）は、南18号道路がカーブ及び急傾斜であり、スリップ事故発生の危険が高い場所であるため、平成13年に設置された設備である。本設備は経年劣化により円滑な動作に支障を来していることに加え、平成28年度に当て逃げ事故による深刻な損傷を受けており、早急な更新の必要に迫られている。</p> <p>このため、路面凍結防止剤の自動散布により道路の環境改善を図ることによって、地域住民の安心安全を維持する事を目指す。</p>						
補助事業の内容	定置式凍結防止剤散布装置 1台						
補助事業の始期及び終期	平成29年11月～平成30年1月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	円 8,419,680	円	円	円	円 8,419,680
	交付金額		円 7,366,000				円 7,366,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>設置後1年が経過し、当該装置の故障状況等について設備の保守管理業者への聞き取りを行った結果、昨季稼働終了まで良好な状態であり、今季稼働前点検においても故障・不具合はない。また、散布する凍結防止剤が固形から液体に変わり凍結路面への定着性と即効性が向上したことから、迅速に路面凍結が解消できるようになり、地域住民の安心安全の維持が図られた。</p> <p>なお、本事業が当調整交付金による事業である旨を市ホームページ及び機械本体に記載し、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	冬期間における道路利用者の凍結路面対策に対応できるよう適切な維持管理に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						